

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム 葉の花の家

目標達成計画

作成日: 令和 4 年 12 月 14 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	1	身体拘束に関する同意書の期間欄の終了日時が空欄でご家族様や職員に対し明確ではなかった。その為、身体拘束の見つめ直しにも問題が生じるのではないかと課題が見えた。	身体拘束をいつまで行うべきか見極めると共に、本人様やご家族様、職員に身体拘束を行う理由と安心を伝え、身体拘束が少しでも減少できる。	身体拘束同意書に終了日時欄を取り入れる。また、身体拘束を行う利用者様に関してはケアプランに入れ3カ月に一度身体拘束についてモニタリングを行う。	1～3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。